

2023 年度プロジェクト活動報告：アート・オブ・リスニング

■プロジェクト代表：金山智子

分担者：松井茂・吉田茂樹

履修生：(M1) 雨宮由夏・上田麟太郎・河井健・太向弘明・橋本正隆

■研究概要

普段私たちは「きくこと」をどれほど意識しているのだろうか。「きくこと」は人と人とが関係する全ての営みの土台である。そして、「きくこと」は私たちの研究や表現活動において重要なものである。個人のナラティブから公人のインタビューまで、リサーチャー、フィールドワーカー、アーティスト、アーキヴィスト、エンジニアなどが、「きくこと」を実践している。一方、「語り」は、語り手と聞き手の相互行為による共同生成でありながら「語り」にばかりに注目が集まり、「きくこと」に対してほとんど議論されていない。「きくこと」は受動的あるいは自発的な行為と考えられており、過去や現在に関わる行為と捉えられがちである。このような背景から、本プロジェクトでは「きくこと」を表現技法として位置づけ、その方法論や実践、哲学的意義にアプローチすることを通じて能動的で未来に続く創造的な行為として考えていくことを目的としている。

本プロジェクトは以下の三つを基本的な柱と活動をしている。

- (1) 「きくこと」に関する理論や方法論、文献、作品をもとに議論
- (2) 「きくこと」の実践者へのインタビュー
- (3) 「きくこと」に関連した研究や表現の実践

■活動内容

プロジェクト1年目の本年は、前期には、鷺田清一の『「聴く」ことの一臨床哲学試論』を読み、「きくこと」についてメンバーで話し合った。また、民話採集家の小野和子のドキュメンタリーから「聞くこと」と「語ること」の関係について考えていった。並行して、メンバー間で「きくこと」の小さな実践を重ね、7月のオープンハウスでは学生たちが聞くことをテーマに「だんわしつ」を企画、これまで「人の話をきく」と当たり前のような行為が実に多様な面から成り立っていることを経験した。プロジェクトでは、ディスカッションに関するレポートを毎回ウェブサイトで公開している。(サイトは次頁のQRコードを参照)

後期は、各メンバーの関心や研究に紐づけた「きくこと」の実践を行なった。

1. 上映会『ラジオ下神白ーあるとき あのまちの音楽から いまここへ』 & トークイベント (@メディアコスモス)
2. うつわの記憶に関するグループインタビュー (@根尾能郷集落)
3. ドローンアートの実践でのフィールドワーク (@南相馬市)
4. ゲームメディア・ワークショップ「ゲーム機のカセットやカードの思い出を語ろう」 (@メディアコスモス)
5. ゲームキャスターOooda 氏のインタビュー (オンライン)
6. 「フリースタイルの継承 久松真一図書資料展」 (@IAMAS 図書館)
7. 分かりあえなさ (聴診器を用いた作品)
8. 高校生街頭インタビュー (@メディアコスモス)
9. 奥能登国際芸術祭視察 (@珠洲市)

■活動報告

プロジェクト1年目ではあったが、教員学生たちにより様々な実践を行うことができた。特定のテーマに基づく意見交換、地域の集合的記憶の想起、地域の人たちの眩き、世代を超えた記憶共有の可能性、プロフェッショナルとの会話、人やモノとの対話による創造、聴くことによるアート表現、そして研究方法論としてのインタビューなど、自身やメンバーによる多様な目的と形態による「きくこと」の経験を通して、聞くことと語ることは共同作業であり、多層的な人の行為であり、そして表現であることを理解することができた。同時に、「きくこと」という行為の深さ、難しさ、面白さなどについての気づきも重要であった。

これらの実践の詳細については、「AOL2023 プロジェクト報告書」としてそれぞれの実践報告を一つにまとめ、プロジェクトのウェブサイトに掲載した。報告書(PDF) は以下の QR からダウンロード可能。



AOL プロジェクトウェブサイト

■活動の様子（上記実践リストの1、4、6に関するもの）

上映会『ラジオ下神白—あのとき あのまちの音楽から いまここへ』 & トークイベント

『ラジオ下神白—あのとき あのまちの音楽から いまここへ』

上映会 トークイベント

2023. 9. 15. fri 17:00-20:00

みんなの森 ゼムメディアコスモス かんがえるスタジオ

定員：40名（先着順・要申込・無料） 主催：IAMAS The Art of Listening プロジェクト

『ラジオ下神白—あのとき あのまちの音楽から いまここへ』は、2023年9月15日（金）17時～20時、みんなの森 ゼムメディアコスモス かんがえるスタジオで開催される。この上映会では、2013年から2019年まで、下神白地区のラジオ局「ラジオ下神白」が放送していたラジオ番組の音源をアーカイブし、それを基に制作されたドキュメンタリー映画『ラジオ下神白—あのとき あのまちの音楽から いまここへ』を上映する。この映画は、下神白地区のラジオ局「ラジオ下神白」が放送していたラジオ番組の音源をアーカイブし、それを基に制作されたドキュメンタリー映画である。この映画は、下神白地区のラジオ局「ラジオ下神白」が放送していたラジオ番組の音源をアーカイブし、それを基に制作されたドキュメンタリー映画である。この映画は、下神白地区のラジオ局「ラジオ下神白」が放送していたラジオ番組の音源をアーカイブし、それを基に制作されたドキュメンタリー映画である。

小森はるか

アサダワタル

日時：2023年9月15日（金）17～20時

会場：メディアコスモスかんがえるスタジオ

第1部：上映会

- 監督&ディレクター紹介
- 上映（70分）

第2部：聞き合うワークショップ

- 4名程度のグループで映画を観て感じたことや考えたことを話し合う（30分）

第3部：みんなでとーく

- 小森さんとアサダさんを交えてのみんなでトーク（60分）



ゲームメディア・ワークショップ

日時：2024年1月8日(月祝)13時30分～15時30分

場所：みんなの森 ぎふメディアコスモス おどるスタジオ



「フリースタイルの継承 久松真一図書資料展」

日時：2024年1月24日～3月1日

場所：情報科学芸術大学院大学附属図書館展示スペース

